2020 470 class Japan Championships

2020 年 第 49 回 全日本 470 級ヨット選手権大会
兼 第 34 回 全日本女子 470 級ヨット選手権大会
兼 2021 年 470 級　海外派遣選手候補選考レース
兼 2021 年 470 級ジュニア世界選手権大会代表選手選考レース

期　　間：　2020 年 11 月 11 日（水）～ 11 月 15 日（日）

場　　所：　神奈川県　相模湾

共同主催：　日本４７０協会 、神奈川県セーリング連盟[承認番号 20-10]

公　　認：　（公財）日本セーリング連盟 [承認番号 2020-30]

Organizing Authority (OA): 日本 470 協会、神奈川県セーリング連盟

NOTICE OF RACE

- 本大会はレース・オフィスを設けない。 なお、チェックアウト・チェックインはオンラインで行う。
  通告等は大会 web サイトや、大会 LINE オープンチャットで行われる。
  大会 web サイト:https://www.alljpn470.org/
- 今大会は選手への連絡方法として、LINE オープンチャットも使用します。
  下記、大会 LINE オープンチャットにご参加ください。
  ※　1 艇最低 1 名

URL: https://bit.ly/34c56jI

※　大会 LINE オープンチャットには、大会 7 日前にはご参加ください。
※　LINE オープンチャットは OA やレース委員会からの発信や出着艇などの連絡用として使用予定です。
※　LINE オープンチャットで使用するプロフィール名は大会参加のセイルナンバーでお願いします。
（ヘルムスマン登録例：JPN1_h 、 クルー登録例：JPN1_c 、
コーチサポーター登録例：団体名_s1,団体名_s2, 団体名_s3,）
※　LINE での質問・問い合わせはご遠慮ください。

1. 規則

1.1. 本レガッタは、2017-2020 セーリング競技規則(以下「規則」という)に定義された規則を適用する。

1.2. 規則 42 違反に対し付則 P を適用する。

1.3. メダル・レースは、ワールドセーリング web サイトに掲載されている (http://www.sailing.org/tools/documents/AddendumQversion20170427-[22683].doc) World Sailing Addendum Q を使用する。矛盾する場合は、World Sailing Addendum Q を優先する。

1.4. 規則 70.5(a)に規定されたとおり、プロテスト委員会の判決を最終とする。

1.5. 本大会の全ての規則を決定するのは次の通りとする。

1.5.1. [SP]は、レース委員会が審問無しに標準ペナルティーを適用することができる規則を意味する。レース委員会は抗議することもでき、その場合は審問を経てプロテスト委員会の裁量でペナルティーが決定する。

1.5.2. [NP]は、この規則の違反は艇による抗議の根拠とはならないことを意味する。これは規則 60.1(a)を変更している。

1.6. 言語間に矛盾がある場合、日本語の NoR が優先される。

2. [DP] [NP] 広告とバウナンバー

2.1. 艇は、OA から支給されるイベント・スポンサー広告とバウ番号の表示をしなければならない。

2.2. World Sailing 規定 20.4.3 に従い、大会順位の 1 位、2 位、3 位の艇の乗員は、それぞれ黄色、青色、赤色のビブを着用しなければならない。ビブは OA より配付される。

3. 参加及び資格

3.1. 新型コロナ感染症拡大防止についての参加条件

3.1.1. 大会関係者（運営・選手・支援者）は、大会 2 週間前から体温測定をし、当日も平温であれば参加可能。

3.1.2. 以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせること。

3.1.2.1. 体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）

3.1.2.2. 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合。

3.1.2.3. 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合。

3.1.3. マスクを持参すること（陸上で競技を行っていない際や会話をする際にはマスクを着用すること）。

3.1.4. こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒の実施。

3.1.5. 他の参加者、主催者スタッフ等との距離を確保すること（できるだけ 2 m以上／障がい者の誘導や介助を行う場合を除く）。

3.1.6. 大会開催中は大きな声での会話、応援等をしないこと。

3.1.7. 感染拡大防止のために主催者が決めたその他の措置を遵守し、主催者の指示に従うこと。

3.1.8. 大会終了後 2 週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。

3.2. 参加選手は各国連盟（MNA）会員登録済みの者。

3.3. 参加選手は各国 470 クラス協会会員登録済みの者。その国に 470 クラス協会が無い場合は、各国連盟（MNA）の許可を得ていること。

3.4. 日本人選手は下記のいずれかを満たしていること。

a) 日本 470 協会会長又は各水域 470 協会理事の推薦を受けている者
b) 全日本 470・全日本女子 470 歴代優勝者（スキッパー・クルーそれぞれに権利有）
c) 歴代 470 級ナショナルチームの者（スキッパー・クルーそれぞれに権利有）

3.5. 江の島ヨットハーバー以外に停泊のチーム（NoR13 を参照）は、曳航が出来る準備があること。

3.6. 参加資格のある艇は、大会 web サイト http://www.alljpn470.org/ の『オンラインエントリーフォーム』に入力し、必要な手数料を支払うことにより、参加申込みする事ができる。

3.7. 支援者は、https://www.alljpn470.org/の『オンラインエントリーフォーム』に入力し、必要な手数料を支払うことにより、参加申込みする事ができる（支援艇に乗艇する全てのメンバーは登録が必要）。

3.8. 2020 年 10 月 30 日(2400 Japan Time, GMT+9)までにエントリーを完了した艇は、Early Entry Fee（早期参加費）とする（NoR4.1 を参照）。

3.9. エントリーは上記の期限を過ぎても大会の 5 日前まで受付可能で、それ以降は、レイトエントリーとし、エントリーは大会実行委員会の裁量で受付される（NoR4.1 を参照）。

3.10. 18 歳未満の参加者は、オンラインエントリー時に入力した親（または保護者）の同意と申告書を提出するものとする。同意書および申告書は受付登録時に提出するものとする。

4. 参加料

4.1. 日本人の必要な参加料は次の通りとする。

4.1.1. 参加料の支払いは銀行振込で受け付ける。

4.1.2. 参加料は日本円で表示され、消費税を含む。銀行振込手数料は選手負担とする。

Class	Early Entry Fee	Entry Fee	Late Entry Fee
470	30,000 円	35,000 円	40,000 円
Coach or Support Boats (including one person)	0 円	5,000 円	
Additional Coach or Support Person	0 円	0 円	

4.1.3. その他の料金　ハーバー使用料金(参加艇バース代及び、選手シャワー代、コーチまたはサポーターのシャワー代など)は各自負担とする。

4.1.4. 参加料の返金は行わない。

4.1.5. **【参加料振込先】**

三菱東京 UFJ 銀行　店番５３７ 五反田支店

普通預金 口座番号 ０５３６５５０　エノシマセーリング　カトウマサコ

※ 前年度優勝チームが同一メンバーでエントリーする場合は、参加料のみ免除する。

振込名の注意点

※1 艇分振込　**A**と Sail No.と スキッパー氏名 を記入すること。
例：**A**4700 ﾖﾝﾅﾅﾀﾛｳ

※1 艇分振込＋サポート　**A**と サポート人数 と**S**と Sail No.と スキッパー氏名 を記入すること。
例：**A**１**S**4700 ﾖﾝﾅﾅﾀﾛｳ （サポート艇 1 艇の場合）

※ 複数艇分一括振込　**A**と 艇数 と 団体名 を記入すること。
例：**A**3〇〇〇ダイガク（3 艇参加の場合）

※ 複数艇分一括振込＋サポート **A**と サポート人数と **S**と 艇数と 団体名を 記入すること。

例：A 2 S 3〇〇〇ダイガク（サポート 2 人と 3 艇参加の場合）

※ サポート　　A と サポート人数と S と 団体名を 記入すること。

例：A3S 〇〇〇ダイガク（サポート 3 人参加の場合）

基本的に選手エントリーと一緒に振り込みください。

5. レガッタフォーマット

5.1. 全日本 470 級ヨット選手権大会は男女の区別をしない大会である。全日本女子 470 級ヨット選手権大会の成績は、全日本 470 級ヨット選手権大会の成績を流用し、女子選手の中で総合得点の少ない順で大会の順位付けを行う。

5.2. 本レガッタはオープニングシリーズとメダル・レースで構成される。オープニングシリーズは最低 6 レースが行われ、予選シリーズと決勝シリーズに分けられる。オープニングシリーズの成績上位 10 艇はメダル・レースに参加できる。

5.3. 本レガッタは、14 レース＋メダル・レース/ラストレースが予定される。

5.4. オープニングシリーズ

5.4.1. 予選シリーズ

6 レースが予定され、フリートを分けて行われる。

5.4.2. 参加艇数に応じて下記の様にフリート分けを行う。

- 40 艇以下　1 フリート
- 41 艇～90 艇　2 フリート
- 91 艇以上　3 フリート

上記のフリート分けはエントリー開始後 OA の裁量で変更する可能性がある。

5.4.3. 決勝シリーズ

最大 8 レース＋メダル・レース/ラストレースが予定され、予選シリーズの最終成績順にフリートを分けて行う。決勝シリーズのフリート分けは出来る限り同数とし、シルバー・フリートはゴールド・フリートより多くなることはない。オープニングシリーズの順位はゴールド・フリート、シルバー・フリート順とする。

5.5. メダル・レース

メダル・レース（2 レース）は、NoR5.2 に従って行われる。

5.6. ラストレース

メダル・レースに出場しない選手で行われる。

6. 日程

6.1. レース日程

日付		時刻
Day1　11 月 11 日（水）	受付登録、計測 開会式 予選シリーズ	0800 -1030 1100 最初の予告信号予定時刻　1300
Day2　11 月 12 日（木）	予選シリーズ	TBA
Day3　11 月 13 日（金）	予選シリーズ/決勝シリーズ	TBA
Day4　11 月 14 日（土）	予選シリーズ/決勝シリーズ	TBA

Day5　11 月 15 日（日）	予選シリーズ/決勝シリーズ メダル・レース /ラストレース 表彰式・閉会式	TBA

6.2. 最初の艇長会議は 11 月 11 日に行われる。

6.3. 1 日 4 レースまでは行われる。

6.4. 最終日の予告信号は下記の時刻より後には発しない。

レース	時刻
メダル・レースの場合	1420
フリート・レース（メダル・レースが無い）の場合	1230

7. [NP] [DP]装備検査

7.1. 各艇は、オンラインエントリー時に有効な MC（Measurement Certificate）の p1,p2 の画像を添付し、提示するものとする。艇が規則 78.2 に従い MC を作成する場合、2020 年 11 月 11 日 11:00 までに行うこと。

7.2. 大会計測は次の通りである。

7.2.1. 大会チーフメジャラーがランダムに選んだ艇は重量計測などを行うことがある。

7.2.2. 大会計測の指針は、これらの計測の 1 週間前には公式掲示板に掲示され、選手、チームリーダー、コーチに提供される。

7.3. 艇または装備は、規則 78 に準じ、規則に従っていることを確認するために、いつでも検査されることがある。

7.4. テクニカル委員会は規則 92 に従い、任命されるものとする。

8. 帆走指示書

帆走指示書は、レース・オフィスと大会 web サイトにて登録受付までに入手できる。大会のその他の公式文章も帆走指示書と一緒に公開される。

9. 開催地

NoR Appendix 1 は、レース・エリアの場所を示す。 Fujisawa、Sagami、Enoshima

10. コース

帆走するコースはトラペゾイド・コース、ウィンドワード/リーワード・コースとする。

11. 得点

11.1. 付則 A の低得点方式を適用する。

11.2. 本大会は 3 レース成立する必要がある。

11.3. <u>予選シリーズでは</u>

11.3.1. 予選レースは最低 3 レース、最高 6 レースが予定される。

11.3.2. 予選シリーズ 3 レースを完了した場合、翌日から決勝シリーズが行われる。

11.3.3. 予選シリーズの得点は繰り越しされる。

11.4. <u>決勝シリーズでは</u>

決勝シリーズは最大 8 レースを予定し、ゴールド・フリートを最低 3 レース完了した場合、最終日にメダル・レース/ラストレースが行われる。

11.5. カットレース

11.5.1. 3 レース未満しか完了しなかった場合、艇のシリーズの得点は、レース得点の合計とする。

11.5.2. 3 レース以上完了した場合、艇のシリーズの得点は最も悪い得点を除外したレース得点の合計とする。

11.6. メダル・レースでは

11.6.1. メダル・レースは、最大 2 レースを予定する。

11.6.2. メダル・レースの得点は 2 倍とする。これは付則 A4.1 を変更している。

11.6.3. メダル・レース参加艇のシリーズの得点は、オープニングシリーズレースの得点を繰り越し、メダル・レースでの得点を追加する。

11.6.4. メダル・レースの得点は除外出来ない。

11.6.5. 参加を認められた艇数をメダル・レース参加艇数とする。

11.6.6. メダル・レースに参加を認められた艇の得点のタイは、付則 A8 を変更し、メダル・レースの得点で解く。それでもタイが残っている場合には、決勝レースの得点を含め、付則 A8 に従ってタイを解く。

11.6.7. メダル・レース参加艇は、本レガッタの成績上位とする。ただし、規則 5 または規則 69 に基づき失格とされた艇は、適用されないことがある。

12. [NP] [DP] 支援艇

12.1. 支援艇は、OA に登録され（NoR3.7 参照）、法律及び、大会支援艇規則を遵守する必要がある。OA の裁量で登録を拒否出来、任意に登録を受け入れることができる。

12.2. 登録された支援艇は必要に応じて救助艇として行動しレース委員会または OA の指示に従わなければならない。

12.3. 支援艇は、密を避ける人数しか乗艇してはならない (6m 以下の場合、2～3 人)。

12.4. 支援艇は、ヨットモータ-ボート保険（対人対物賠償責任保険及び搭乗者傷害保険）に加入していること。

12.5. 支援艇のすべてのドライバーは日本国内の海技免状を持っていなければならない。海外支援者のための制限つき海技免状については、Guide for Operator Card and Boat Inspection を参照のこと。

13. [NP] [DP]停泊

参加艇のバースについて

参加艇の停泊は、レース海面に到着できる施設を利用すること。

江の島・葉山港ともに、臨時バース数が非常に少ない状況ですので、関東水域チームで既存バースや浜から参加可能チームは、既存の停泊場所を利用頂けます様、ご協力お願いします。

※ 江の島ヨットハーバー・葉山港の臨時バース搬入については、臨時バース利用可能通知後に行うこと。

※ 江の島ヨットハーバー臨時バース　約 50 艇。

※ 葉山港臨時バース　20 艇。

※ **利用資格が確定するまで各ハーバーに直接連絡をしないでください。**

13.1. 関東水域の選手

江の島ヨットハーバー・葉山港の既存艇は各ハーバー、また森戸・小浜など、相模湾に出艇できる場所。レース海面に到着できる既存バースがない場合に限り、葉山港臨時バース（上限 20 艇）か、江の島ヨットハーバー臨時バースの指定された場所に保管しなければならない。

13.2. 関東水域以外の選手

江の島ヨットハーバー臨時バースの指定された場所に保管しなければならない。

14. [DP]無線通信

緊急の場合を除き、レース中の艇は、無線送信も、すべての艇が利用できない無線通信の受信もしてはならない。またこの制限は携帯電話にも適用される。

15. 賞

15.1. 全日本 470 級ヨット選手権大会の賞は次のように与える。

全日本 470 級ヨット選手権大会

優勝：優勝カップ

2 位：準優勝カップ

全日本女子 470 級ヨット選手権大会

優勝：優勝カップ

15.2. メダルは日本 470 協会により、各選手権の 1～3 位のチームに与える。

15.3. 海外の選手が参加する場合はオープン参加とし、順位は通常通りにつけるが、NoR15.1 の賞は授与しない。

15.4. 2021 年 470 級海外派遣選手候補選考及び、2021 年 470 級ジュニア世界選手権大会代表選手選考は、2020 年全日本 470 級ヨット選手権大会の成績をもとに JSAF オリンピック強化委員会に推薦する。なお、2021 年 470 級海外派遣の推薦チームは mix チームを基本として推薦するが、470 級ジュニア世界選手権の推薦については mix チームとは限らない。

16. [DP] [NP] 肖像権、カメラ及び電子機器

16.1. 選手は、本大会に参加することにより、大会期間中の選手または装備に関する動画、スチール写真および撮影された映像またはその製版について、対価を求めることなく、主催団体に独自の判断で使用する権利を与えるものとする。

16.2. 艇は、OA により指定されたカメラ、音響機器および測位機器を、クラス規則 C.5.1（a）（3）に従って搭載するよう要求されることがある。

16.3. 上位 3 チームの選手、および各レースの上位選手は、毎日メディアにインタビューされることがある。

16.4. 選手は、レガッタについてメディアにインタビューされることがある。

17. 責任の否認

このレガッタの競技者は自分自身の責任で参加する。規則 4[レースすることの決定]参照。主催団体は、レガッタの前後、期間中に生じた物理的損害または身体障害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

General Information (Not part of the Notice of Race)

- **参加艇のバースについて**

  参加艇の停泊は、レース海面に到着できる施設を利用すること。

  江の島・葉山港ともに、臨時バース数が非常に少ない状況ですので、関東水域のチームで既存バースや浜から参加可能チームは、既存の停泊場所を利用頂けます様、ご協力お願いします。

  ※ 江の島ヨットハーバー・葉山港の臨時バース搬入については、臨時バース利用可能通知後に行うこと。

  ※ 江の島ヨットハーバー臨時バース　約 50 艇。

  ※ 葉山港臨時バース　20 艇。

  ※ **利用資格が確定するまで各ハーバーに直接連絡をしないでください。**

  関東水域の選手

  江の島ヨットハーバー・葉山港の既存艇は各ハーバー、また森戸・小浜など、相模湾に出艇できる場所。レース海面に到着できる既存バースがない場合に限り、葉山港臨時バース（上限 20 艇）か、江の島ヨットハーバー臨時バース。

  関東水域以外の選手

  江の島ヨットハーバー臨時バース。

- **The sailing conditions**

  天気予報　http://www.windguru.cz/int/index.php?sc=208567&sty=m_menu

  天気図　http://www.jma.go.jp/en/g3/

  潮見表　http://wisuki.com/tide/383/enoshima

- **Boat Park Storage**

  江の島ヨットハーバー　湘南なぎさパーク

  Phone:　0466-25-2211

  Email Address: info@enoshima-yacht-harbor.jp

  http://enoshima-yacht-harbor.jp/index4.htm

- **Accommodation & Travel**

  JTB Travel　http://www.jtbcorp.jp/en/index.asp

  HIS Travel　http://www.no1-travel.com/

  Rakuten Travel　http://travel.rakuten.com/

  Kanagawa Pre-Games Training Camps Invitation Committee

  http://www.kanagawa2020.jp/accommodation/

  Airbnb　https://www.airbnb.com/?locale=en

- **FURTHER INFORMATION**

  大会 web サイトお問い合わせフォームからご連絡下さい。

  大会 web サイト URL:　https://www.alljpn470.org/

NoR Appendix 1